

第七十一回実朝忌俳句大会入賞句 一般投句の部

平成三十一年三月三日

賞名	作品	住所	氏名
1 実朝賞	沈む日はかならず昇る実朝忌	葉山町	杉山 通幸
2 神奈川県知事賞	替はる世へ鐘のひびきや実朝忌	茅ヶ崎市	長島 久江
3 神奈川県教育長賞	鎌倉は鳶の輪の中木の芽時	横浜市	神野 重子
4 鎌倉市長賞	鎌倉の空を広げし春の鳶	東京都	谷川 治
5 鎌倉市議会議長賞	力満つ冬夕焼となりけり	埼玉県	秋山 文子
6 鎌倉市教育委員会賞	全身で初日を抱く車椅子	千葉県	重田 忠雄
7 神奈川県新聞社賞	実朝忌曉闇に星大きかり	横浜市	竹内 節
8 鎌倉市観光協会賞	紅梅の空匂ひ立つ実朝忌	愛知県	加藤 久子
9 鎌倉商工会議所会頭賞	海原の夜明けなりけり実朝忌	滋賀県	喜龍 けん
10 鶴岡八幡宮宮司賞	襖絵の塔より暮るる冬座敷	秋田県	石川 明
11 鎌倉彫会館賞	実朝忌伊豆の小島に日矢差せり	静岡県	太田 和志
12 湘南信用金庫賞	海深し空なほ深し実朝忌	東京都	大久保さく子
13 J・COM湘南賞	戦なき沖を船行く実朝忌	東京都	大久保 昇
14 豊島屋賞	実朝忌けふ宮鳩は無垢の白	厚木市	恩曾川 太郎
15 "	松籟のひとときは高し実朝忌	東京都	中倉サツキ
16 鎌倉彫博古堂賞	ひもすがら海鳴り尖る実朝忌	茅ヶ崎市	岩崎 絵美
17 紀ノ国屋賞	右府の海由比ヶ浜より初日の出	横浜市	加瀬 伸子
18 江ノ島電鉄賞	大仏の手の平に乗る初雀	兵庫県	江見 巖
19 "	右府の忌や舞殿けふも婚の笛	横浜市	正谷 民夫
20 斉藤建設賞	実朝の海紺碧に笹子鳴く	佐賀県	大石ひろ女
21 島屋賞	甥つ子の公暁もあはれ実朝忌	東京都	吉田 瞳
22 鎌倉虚子立子記念館賞	段葛の木の芽花の芽立子の忌	横浜市	池乘恵美子
23 "	松を吹く風ましぐらに実朝忌	横浜市	岡田 史女
24 瑞泉寺賞	真つ直ぐに大路を渡る春の風	横須賀市	大川 暉美
25 "	災害はいつも俄に実朝忌	横浜市	戸田 澄子
26 スルガ銀行賞	梅の香や路地の奥なる幕府跡	横浜市	藤川 和男
27 落合彫刻賞	言葉とはこころのかたち実朝忌	東京都	曾根新五郎
28 かまくら春秋社賞	ふた片の風花添うてあひ触れず	北海道	齊藤まさし
29 "	右府の忌や沖に光を溢れしめ	東京都	坂野 たみ
30 鎌倉同人会賞	松籟は母の嘆きや実朝忌	東京都	奥住 士朗
31 "	流木の旅の始まり実朝忌	横浜市	太田 良一
32 "	春の鶺鴒の両翼ひろげ立つ礁	横浜市	関口 昌弘
33 "	寒晴の壊れさふなる碧さかな	二宮町	廣上 正市
34 "	大様にタンカー行くや実朝忌	鎌倉市	小野こゆき
35 "	参道は海へまつすぐ風光る	埼玉県	内野 義悠
36 "	山裾の梅便り聞く実朝忌	逗子市	佐藤 信子
37 "	薄氷の上に積む雪のありにけり	京都府	森 孝子
38 "	降る雪の海に溶けこむ実朝忌	東京都	綱島 清
39 "	春潮の沖ゆく舟や実朝忌	岐阜県	三輪 洋二
40 "	実朝忌神秘は今日も海の底	東京都	目黒 輝美